

モニター募集のお願い

母子健康手帳アプリ モニター募集

本調査事業では、市民の皆様がご自身の医療・健康管理情報を日々の健康づくりに活かせる仕組みとして、「医療版情報銀行」の構築を進めています。医療・健康管理情報は、ご本人の意思と同意を大切にしながら、健康づくりにつながる目的において適切に取り扱うとともに、健康への意識を高め、より主体的な健康管理へと踏み出していただくことを目指しています。

本調査の目的

本調査は、内閣府調査事業(実施者:株式会社NTTデータ経営研究所)について加賀市の協力のもと、母子健康手帳アプリについての有効性を検証することを目的としています。

調査内容

参加者の方には、今後、医療版情報銀行との連携が想定されている母子健康手帳アプリを実際に一定期間利用いただき、ご所感についてのアンケートにご協力いただきたいと考えております。



参加者

- ✓ 妊娠中または乳幼児期のお子さんの子育て中の方を想定

※参加にあたっては母子健康手帳アプリ2種のダウンロードや利用登録が必要となります。



母子健康手帳アプリを利用



アンケート回答

アプリや医療版情報銀行の詳細は裏面に詳細説明があります



事務局

株式会社NTTデータ経営研究所
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9
JA共済ビル

MAIL: mdb-ndk@nttdata-strategy.com

母子健康手帳アプリはこどもの成長記録を医療情報と合わせて管理するサービスです

こどもの健康を管理する

こどもの成長記録のほか予防接種記録等をスマートフォンで、いつでも見ることができます。

家族と共有する

急な体調不良や怪我をした時など医療機関への受診が必要な場合でも、家族に情報共有することができます。

医療従事者に相談する

夜間や休日にもAIチャットボットや医療従事に相談することができます。
※一部サービスで実装

アプリ

アプリ①



妊娠期～乳幼児期の成長記録(身長・体重・頭囲等)から、予防接種スケジュール管理・接種履歴健診結果・通院記録の管理ができるアプリです。



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

アプリ②



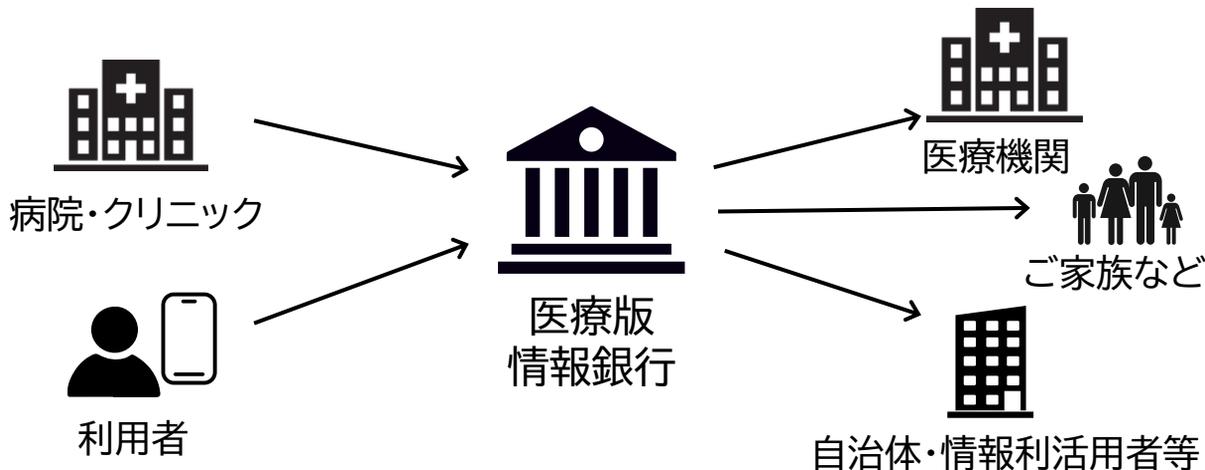
母子健康手帳をカメラで撮影することで、記録内容を一括管理できるアプリです。他にもお薬手帳の情報なども管理できます。



専用サイト

医療版情報銀行とは

医療版情報銀行はご自身の医療・健康管理情報をご本人の同意に基づいて取り扱い、利用者様がご自身の情報を管理・共有・活用できるようにすることを目的とした仕組みです。情報の使い方はご自身で選ぶことができます。これによって日々の健康づくりや医療の充実につなげることができます。将来的に母子健康手帳との連携を検討しています。



モニター参加者募集！

ご協力いただいた方には、
5,000円分のギフトカードを進呈いたします！(先着10名様)

母子健康手帳アプリ(母子モ)の特徴

特徴①

母子モは地域とつながる、安心の子育てアプリで、育児で忙しいお母さんに代わり、予防接種日をお知らせしてくれたり、地域の育児・イベント情報を教えてくれるアプリです。

最適な接種日を自動表示

複雑で面倒なスケジュール調整は不要！
誕生日と実際の接種日に応じて、次の最適接種時期を自動的に算出します。

接種日お知らせ機能

接種予定日が近づくと事前にプッシュ通知でお知らせ！
忙しい毎日でも予定日を忘れず安心です。



地域の情報配信

子育てに役立つ情報を見逃さない！
お住まいの地域の読み聞かせイベントなど、育児・生活情報が届きます。



お住まいの子育て施設を簡単検索

施設探して困らない！
お住まいの地域周辺の病院など育児に欠かせない施設を検索できます。

特徴②

母子モは、予防接種の記録等に加え、お子さんの成長記録(身長/体重)や、記念日の画像を補完でき、さらに家族間で各種記録を共有することができます。神奈川県では自治体アプリを連携することで、小学校以降の健康記録も管理できるようになっています。

できたよ記念日
毎日が何かのできたよ記念日！
「伝い歩き」などお子さんの「できたよ」を写真付きで残せます。

身長/体重グラフ
マタニティ体重やお子さんの発育を簡単に記録し、自動でグラフ化！
ひと目で成長が分かります。

家族間共有
お子さんの成長記録を共有でき、パパやおじいちゃん・おばあちゃんも一緒に、お子さんの成長を見守れます。

出所：神奈川県 公開資料から改変
神奈川県 公開資料 (2026年2月16日閲覧)

母子健康手帳アプリ(ウィラバ)の特徴

特徴①

ウィラバは紙媒体(母子健康手帳)の情報をデジタル化するサービスです。また 忙しいお母さんたちに向けて、スマートフォンで母子健康手帳の記録ページを撮影すると記録内容が自動でアプリ内に一括管理される仕組みを持ちます。

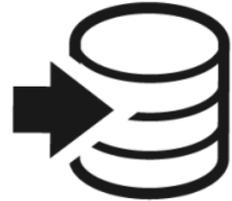
【利用ステップ】



①母子健康手帳の記録ページをスマートフォンで撮影



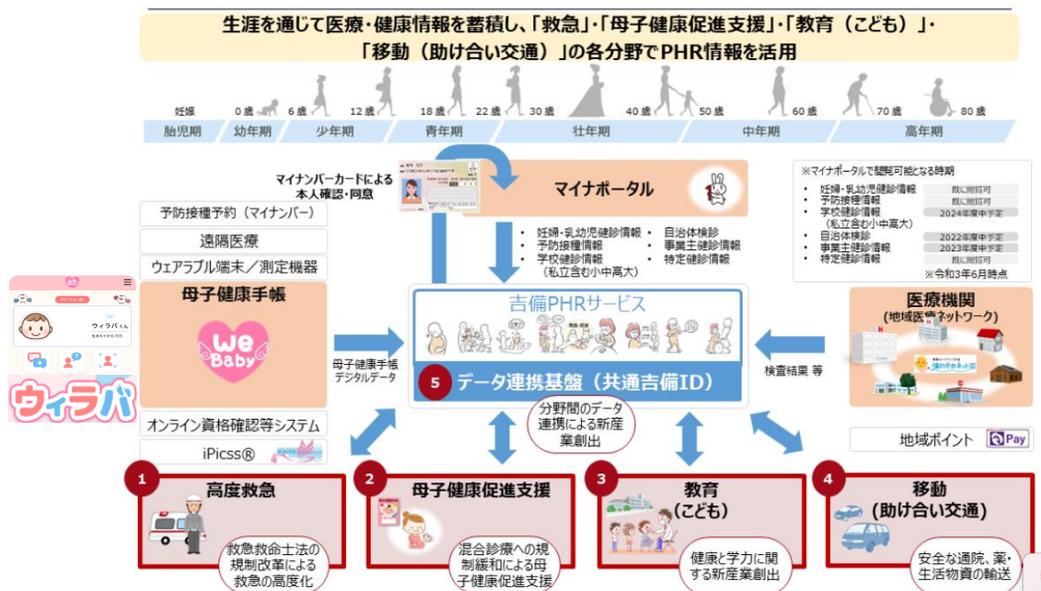
②AIが撮影した文字を認識して文字起こしを実施



③データをアプリ用サーバーに保存

特徴②

ウィラバは母子健康手帳の情報をはじめ、医療・健康情報等と掛け合わせることで、乳幼児期から大人になるまで一貫したデータ連携基盤の構築する自治体への実証参加実績があります。



令和3年10月15日内閣府提出吉備高原都市「スーパージョシティ構想」への取り組み(再提案)資料P2抜粋